

ダイアジノンは日本化薬(株)の登録商標

実際に商品を使用する際は、必ず商品に書いてある説明をよく読んで、記載内容に従ってお使いください。

【適用害虫と使用方法】 ←の部分が2013年1月30日付けで変更になりました。

※印は収穫物への残留回避のため、その日まで使用できる収穫前の日数と本剤及びダイアジノンを含む農薬の総使用回数の制限を示します。

作物名「まくわうり、みかん」を削除

作物名	適用害虫名	使用量	使用時期※	総使用回数※
レタス	ケラ、ネキリムシ類	6~9g/m ²	は種時又は植付時	2回以内
	コガネムシ類幼虫		植付前	
キャベツ	ケラ ネキリムシ類 コガネムシ類幼虫	6~9g/m ²	30日前まで	本剤:2回以内 ダイアジノン:2回以内(粒剤の生育期の処理は1回以内)
カリフラワー ブロッコリー				
トマト ピーマン とうがらし類	コガネムシ類幼虫	6~8g/m ²	植付時	本剤:1回 ダイアジノン:3回以内(生育期は2回以内)
なす	タネバエ ケラ			
きゅうり	ネキリムシ類	6~8g/m ²	植付時	本剤:1回 ダイアジノン:2回以内
すいか メロン かぼちゃ	ウリハムシ幼虫 コガネムシ類幼虫			
ねぎ わけぎ あさつき	タネバエ コガネムシ類幼虫	6~8g/m ²	は種時	本剤:1回 ダイアジノン:2回以内
たまねぎ	タネバエ タマネギバエ コガネムシ類幼虫 ケラ コオロギ			
はくさい	ケラ ネキリムシ類 コガネムシ類幼虫	6g/m ²	は種時	1回
だいこん はつかだいこん	ケラ ネキリムシ類 タネバエ コガネムシ類幼虫	6~8g/m ²	は種時	本剤:1回 ダイアジノン:2回以内(生育期は1回以内)
豆類(種実)	ケラ タネバエ コガネムシ類幼虫			
かんしょ (※1)	コガネムシ類幼虫	6~9g/m ²	植付前及び 収穫30日前まで	本剤:3回以内 ダイアジノン:3回以内(マイクロカプセル剤の植付前の処理は1回以内、マイクロカプセル剤の散布は2回以内、粒剤の散布は2回以内)
	ケラ ネキリムシ類		植付前	

ばれいしょ (※2)			本剤:1回 ダイアジノン:3回以内(植付前の土 壤混和は1回以内)
---------------	--	--	-----------------------------------------

(※1)さつまいも (※2)じゃがいも ●使用方法: 土壌混和

【効果・薬害等の注意】

- ①使用薬量は全面処理の場合の薬量なので、植え溝にまくなど一部しか処理しない場合は処理面積にあわせて処理薬量を減らしてください。
- ②は種時、植付時、植付前に土壌全面又は植え溝に処理し、土壌とよく混ぜ合わせてください。
- ③コガネムシ類幼虫に対して作物の生育期に使用する場合は植え溝に処理し軽く土を混和してください。
- ④適用作物群に属する作物またはその新品種に本剤をはじめて使用する場合は、使用者の責任において事前に薬害の有無を十分確認してから使用してください。なお、病害虫防除所または販売店等と相談することが望ましいです。

【安全使用上の注意】 マスク着用

- ①使用量に合わせ秤量し、使いきってください。
- ②体調のすぐれない時は散布しないでください。
- ③取扱には十分注意してください。誤って飲み込んだ場合は吐き出させ、直ちに医師の手当を受けさせてください。使用中に身体に異常を感じた時は直ちに医師の手当を受けてください。
- ④かぶれやすい人は取扱に十分注意してください。
- ⑤散布時は、農薬用マスク、手袋、長ズボン・長袖の作業衣などを着用してください。粉末を吸い込んだり浴びたりしないよう、また眼に入らないように注意し、作業後は直ちに手足、顔などを石けんでよく洗い、うがいをしてください。作業時の衣服等は他と分けて洗濯してください。
- ⑥ミツバチに対して影響がありますので、ミツバチの巣箱及びその周辺にかからないようにしてください。
- ⑦散布中又は散布当日は散布区域に小児やペットが立ち入らないように注意してください。
- ⑧使用後の空容器は良くたたいて中身を完全に出してから処理してください。

解毒法: 硫酸アトロピン製剤及びPAM製剤の投与が有効です。

魚毒性: 魚介類注意

- ①水産動植物(甲殻類、ドジョウ、ボラ)に影響を及ぼす恐れがありますので、金魚鉢等の水槽、河川、養殖池等に飛散・流入しないよう注意して使用してください。比較的低濃度でも魚が平衡失調等をおこすので養魚池等周辺では使用はさけてください。
- ②散布器具及び容器の洗浄水は、河川等に流さないでください。また、空容器、空袋等は水産動植物に影響を与えないよう適切に処理してください。